

# 国・県から地方自治体へのリエゾン派遣と 担当者の顔合わせ

---

# 国・県から地方自治体へのリエゾン派遣と顔合わせ

国・県と、地方自治体の災害対応部局顔合わせを以下の通り実施予定

- 国や県からのリエゾン派遣を有効に実施し迅速な応急復旧等の支援を実施するためには、地方自治体からの**必要なタイミングでの支援要請**や**リエゾン派遣時の円滑なコミュニケーション**が重要となります。
- 西部・中東遠地域 大規模氾濫減災協議会では、令和4年度 of 取組みフォローアップ調査の結果を受けて、リエゾン派遣をより有効に実施するため、**国・県と、地方自治体の災害対応部局顔合わせ**を実施することを予定しています。

## 【顔合わせ実施案】

- 参加者： 国・県と、地方自治体の災害対応部局顔合わせ
- 場所： 水防連絡会、または減災協議会（作業部会）
- 時期： 出水期前の5-6月（水防連絡会または作業部会と同日）
- 実施内容：
  - ・ 担当者同士の顔合わせ
  - ・ 災害対応時の体制の確認
  - ・ リエゾン派遣支援要請方法、タイミングの確認
  - ・ 水害リスク情報の確認
  - ・ 自主防災体制の確認

# 国・県から地方自治体へのリエゾン派遣と顔合わせ

参考資料

## 1. リエゾンとは

- リエゾンは、県や国から災害が発生又は災害が発生するおそれのある自治体へ派遣され、被災自治体の被災状況の収集や支援ニーズを積極的に実施し、被災自治体との太いパイプ役を果たします。
- リエゾンを通じて被災自治体との円滑な情報共有を図ることにより、迅速な応急復旧等の支援が可能になります。



【 H25.10 台風第26号による大雨等 】  
(東京都大島町長へ調査結果を報告)



【 H26.7 台風第8号及び梅雨前線等 】  
(長野県南木曾町で収集した情報を整備局へ直ちに報告)

# 国・県から地方自治体へのリエゾン派遣と顔合わせ

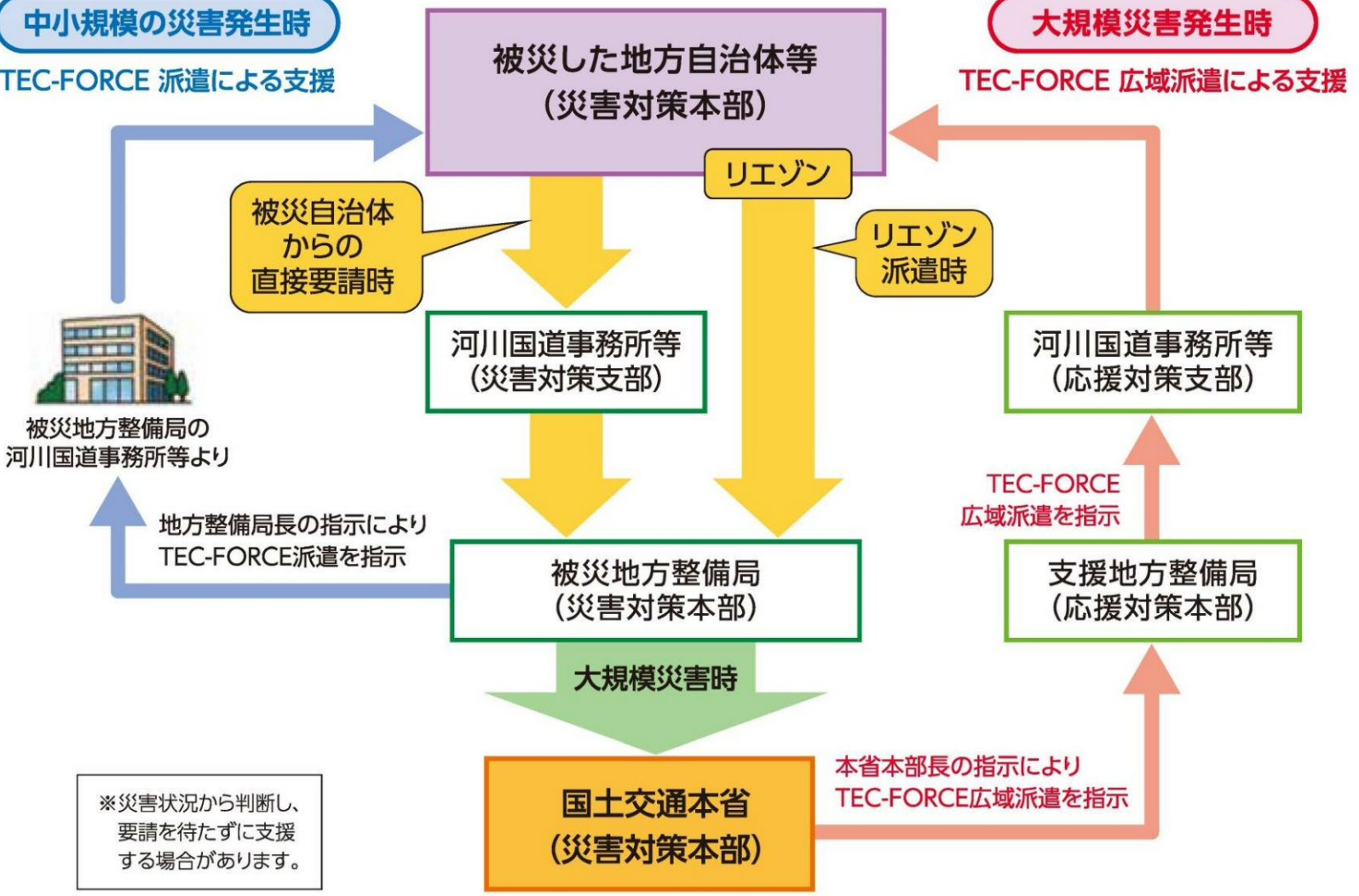
参考資料

## 2. 災害規模に応じた支援の仕組み

【国からの支援の例】

中小規模の災害発生時  
TEC-FORCE 派遣による支援

大規模災害発生時  
TEC-FORCE 広域派遣による支援





# 国・県から地方自治体へのリエゾン派遣と顔合わせ

参考資料

## 3. 支援活動の例

### 自治体からの支援ニーズを把握

#### 市町村へのリエゾン派遣



平成27年5月 口永良部島の火山活動  
(鹿児島県屋久島町)

#### 自治体への技術的助言



平成28年4月 熊本地震  
(熊本県庁)

### 応急復旧活動

#### 排水ポンプ車による緊急排水



平成27年9月 関東・東北豪雨  
(茨城県常総市)

#### 捜索活動への技術的助言



平成28年4月 熊本地震  
(熊本県南阿蘇村)

### 被災状況の把握

#### 災害対策用ヘリコプターによる被災状況調査



平成27年9月 関東・東北豪雨  
(茨城県常総市)

#### 被災状況の把握



平成26年8月 広島土砂災害  
(広島県広島市)

#### Ku-SAT\*による監視体制確保



\*Ku-SAT :  
小型衛星画像  
伝送装置

平成26年9月 御嶽山の噴火  
(長野県王滝村)